

市川市行徳野鳥観察舎 2025 年冬号 あいねすと通信

発行者 市川市行徳野鳥観察舎あいねすと
2025年12月19日 第17号
〒272-0137 市川市福栄4-22-11
電話 047-702-8045(代表)

オオジュリン(メス) *Emberiza schoeniclus*
スズメとほぼ同じ大きさの、ヨシ原で暮らす小鳥。
冬に、東北地方以北から関東以南に越冬に来ます。
ヨシの皮をクチバシでむいて、中の虫を食べる、パ
チパチという音がヨシ原から聞こえてきます。



■あいねすとのお正月

令和8年 1 月4日(日)～12日(月) 開館時間内

オリジナルの遊びでお正月気分を盛り上げま
す！ みなさまのお越しをお待ちしています。

☆鳥みくじ 鳥たちからの、幸運のメッセージを伝える
オリジナルのおみくじ。お1人1回引けます。

☆鳥かるた 受付で渡す読み札を手掛かりに、館内に隠
された絵札を探すゲーム。参加者には、オリジナルシ
ールを1枚差し上げます。

☆鳥ふくわらい 身近な鳥たちの顔が、ふくわらいに
大変身！ 遊びながら鳥の顔を覚えてね。

予告！「保護区の桜を楽しむ観察会」

3月末～4月初旬の土曜日午後で、桜の開花の予想
を見ながら、実施する予定です。日にちが決定しまし
たら、公式ウェブサイトの行事案内に掲載します。

※イベントの予定は、諸事情により変更になる場合があります。ページ右下のQRコードから行事案内をお確かめの上、ご来館ください。

■土曜日は、あいねすとの自然散策会

※小さいお子さん、ベビーカーや車いすの方も参加できます。

あいねすとの前を流れる丸浜川沿いの道を、生きものを観察しながらゆったり散策します。

〈実施日〉(雨天時は中止)

1月 10日、17日、31日

2月 7日、14日、21日、28日

3月 7日、14日、21日、28日



白く柔らかな綿毛のついたセイ
タカアワダチソウの種や、真っ赤
なヒヨドリジョウゴの実が鳥たち
の貴重な冬の食糧です。

実施時間 13時30分から1時間程度

受付時間 13時から

各日先着 10名 双眼鏡貸出あり

歩きやすい靴、帽子、水筒を必ずご用意ください。

あいねすと周辺に飲料の自動販売機はありません。

いしかわの

いきもの いいまち いいえがお

写真展 作品募集！

募集期間 令和8年1月4日(日)～31日(土)

実施期間 令和8年1月7日(土)～3月15日(日)

あいねすとして写真展を開催いたします。テー
マは市川市内で撮影した、生きもの、市川らしい
街並み、街と自然、人々の素敵な笑顔です。子ど
もさんがスマホで撮った写真も大歓迎！

2L～A4サイズのプリントを送ってください。

参加費無料、応募要項は公
式ウェブサイトからダウン
ロードできます。



公式 Web サイト

あいねすと行事案内

■ あいねすとから見られる冬から春の鳥

冬鳥たちが大活躍する1月～2月。青く澄んだ冬空を舞うノスリやオオタカなどの猛禽類に会えるとうれしい季節です。2月下旬からは、カワツザクラをはじめとするサクラやウメが咲きほころび、メジロやヒヨドリが蜜を吸う姿も魅力的です。

3月になるとカモ類は北の国へ順次旅立ちます。小鳥たちは早くも恋の季節しい声でさえずりをはじめ、巣作りを始める忙しげな姿が見られるようになります。



ノスリ(右)とカラスの空中戦 ダイナミックな光景が見られることも。



メジロ カワツザクラの花の蜜を吸いにやってきました。



カンムリカイツブリ カモではなくカイツブリです。ピンクのクチバシとベレー帽。

あいねすとから見られる冬から春の鳥

| | | |
|------------|---------|------------|
| ★ハシビロガモ | ★ユリカモメ | ウグイス |
| ★ヒドリガモ | ★セグロカモメ | |
| カルガモ | カワウ | メジロ |
| ★マガモ | アオサギ | ★ツグミ |
| ★オナガガモ | ダイサギ | ★ジョウビタキ |
| ★コガモ | コサギ | スズメ |
| ★ホシハジロ | ミサゴ | ハクセキレイ |
| ★キンクロハジロ | オオタカ | ★アオジ |
| ★スズガモ | ★ハイタカ | ★オオジュリン |
| ★ウミアイサ | トビ | ほか |
| ★クイナ | ★ノスリ | (★印は冬の渡り鳥) |
| ★バン | カワセミ | |
| オオバン | コゲラ | |
| ヒクイナ | モズ | |
| カイツブリ | オナガ | |
| ★カンムリカイツブリ | ハシボソガラス | |
| プリ | ハシブトガラス | |
| ★タシギ | シジュウカラ | |
| イソシギ | ヒヨドリ | (日本鳥類目録順) |

■ あいねすと周辺の花と草木



センダン 梅檀 *Meria azedarach*

5月に、よい香りのする薄紫の花をつけるセンダンの大木。冬には黄色に輝く俵型の実をたわわにつけます。固いタネ(左の写真)が入った実は、ムクドリ、ヒヨドリ、ツグミ、オナガなどが、争うように食べます。鳥にとっては大切な食糧ですが、ヒトやイヌなどには強い毒性があるので、誤食しないようくれぐれもご注意ください。

■ 企画展示 冬の水鳥たち in 行徳近郊緑地

展示期間 令和8年5月ごろまで

あいねすとのある、行徳近郊緑地は、海、海水の湿地(干潟)、川、淡水の湿地とさまざまな水辺の環境に恵まれています。多くの種類の水鳥たちがそこに住み、季節ごとに訪れます。どんなところにどんな鳥が、どんな暮らしをしているか見てみましょう。



■ あいねすとカフェ

営業時間 9時～16時45分

小春日和の行徳近郊緑地を散策したら、温かい飲みものと甘いものでひととき。図鑑や絵本を開いてのんびりしてみても。※中2階と2階では、飲みもののみとさせていただきます。また、食べ物の持ち込みはご遠慮ください。



■ あいねすへのアクセス

最寄り駅は、東京メトロ東西線・行徳駅または南行徳駅です。駅からは徒歩またはバスをご利用いただけます。

また、JR本八幡駅南口からもバスが出ています。

車でお越しの際は無料駐車場がございますが、収容台数が少ないので公共交通機関のご利用をお願いいたします。



あいねすとの詳しい情報は
右のQRコードからご覧いただけます。

